

レパーザ<sup>®</sup> 皮下注420mg オートミニドージャー

# 正しい操作のポイント

患者さん向け説明用資料

医療関係者用

この冊子は、本製剤を正しい手順で自己注射していただくために、誤りやすい操作手順について説明するためのシートです。

本製剤を自己注射する際に、誤った操作手順により適切に注射ができない事例が多く報告されています。

……………このシートをお渡ししたい患者さん……………

レパーサ®皮下注420mgオートミニドージャーを自己注射している患者さん  
全員(新規投与および継続投与の患者さん)に毎回お渡しください。

……………患者さんにお伝えいただきたいこと……………

よくあるエラー①～③(特に①:カートリッジの取り扱い、②:本体の貼り付け方)に関して、十分ご注意くださいようご指導をお願いいたします。

表面

裏面

よくあるエラー ①

カートリッジが適切に  
取り付けられていないことがあります。

よくあるエラー ②

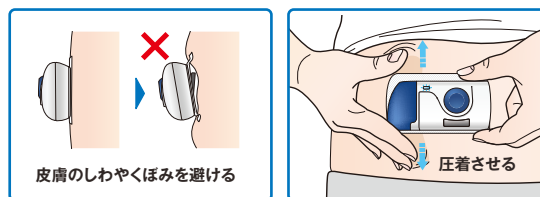
本体がしっかりと  
貼り付けられていないことがあります。

正しい操作のポイント

2STEPで奥までしっかり押し込む



正しい操作のポイント



(一部抜粋)

レパーサ®皮下注420mgオートミドナー®を使用されている方へ

## 正しい操作のポイント

投与方法の詳細は「レパーサ®皮下注420mgオートミドナー®自己投与のための  
使い方ハンドブック」を必ず参照してください。

**誤った操作手順により、オートミドナー®が停止してしまい、  
適切に注射ができない事例が多く報告されています。**

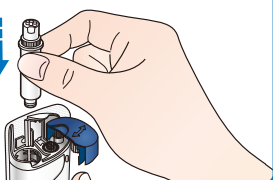
下記のポイントについてご確認のうえ、正しく自己注射を行ってください。  
自己注射がうまく行えない場合や、わからないことがある場合は、  
必ず主治医、看護師または薬剤師に相談してください。

1

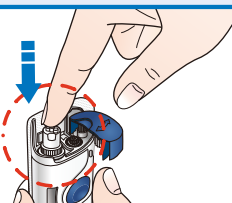
カートリッジを底部から真っ直ぐに挿入し、  
奥までしっかりと押し込んでください。

## 2STEPで奥までしっかり押し込む

底部から  
真っ直ぐ挿入



しっかりと  
押し込む



誤った装着例



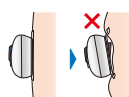
構造上、カートリッジを押し込む際、  
抵抗を感じる場合があります。  
※一度押し込むと取り出せません。

カートリッジが少し浮いている

2

本体はしっかり貼り付け、  
注射中に針カバーが開かないようにしてください。

貼り付ける 前



皮膚のしわや  
くぼみ避ける

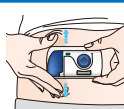


姿勢を整える



消毒後の  
十分な乾燥

貼り付けた 後



圧着させる



注射中は  
オートミドナー®を  
動かさない



注射中は  
可能な限り  
安静にする



誤った貼り付け例



停止

注射中に針カバーが開いている

3

装着準備中に、誤ってスタートボタンに  
触れないようにしてください。



装着準備中は、  
本体側面などの白い部分をも  
って操作してください



誤った操作例



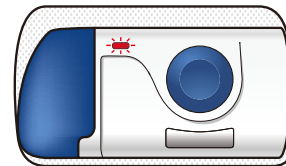
注射するタイミング以外で  
スタートボタンに触れる。  
(カートリッジ装着時、貼り付ける際など)

### トラブルの対処法



カートリッジを取り付けたオートミニドザーの  
表示ランプがずっと赤く点滅してピーツという音が  
している場合の対処法は？

カートリッジを取り付けたオートミニドザーの使用を中止して  
ください。オートミニドザーが体に貼り付けられていたら、  
注意しながらはがします。投与中に表示ランプが赤く点滅した  
場合は薬液の全量または一部が投与できていない可能性があり  
ますので、担当医師にご相談ください。



### お問合せ先

エラーが生じた時、わからないことなどがありましたら、以下へご連絡ください。

アムジェン メディカルインフォメーションセンター

受付時間 / 月～金 9:00～17:30(土日・祝日・会社休日を除く)

☎ 0120-952-206

「レパーサ® 皮下注420mg オートミニドザー 自己投与のための使い方」について、  
右記の二次元コードから動画でもご覧いただけます。



(2023年6月作成)MH-Σ

